

令和3年度沖縄県中学校サッカー競技大会 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは「沖縄県中学校体育連盟主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 競技運営について

(1) 来場者全員に求められること

体調記録表(別紙1)の提出者のみの入場を認める。(提出者にID配布)

入場口を設け、「これより先、IDカード着用者以外の入場を認めない」等の掲示を行う。

会場への出入りは以下の通りとする。ピッチレベルへは、監督・引率・コーチ・登録選手・マネージャー・緊急対応保護者(各チーム4名まで)・大会役員(養護教諭、メディア関係含む)、応援スタンドへは登録外の3年生のみとする。

握手、抱擁等は行わない。

できるだけ社会的距離(できるだけ2m最低1m)を保つ。

マスクを着用する。(プレー中の選手を除く)

手洗い、手指消毒をこまめに行う。

試合間隔を大きくし、できるだけ各チームの集合時間をずらす。

開閉会式の簡略化

- ・開会式は行わない。前回優勝チームは、優勝旗を1回戦マッチミーティング時に会場主任へ渡す。
- ・閉会式は簡素化して行う。決勝の2チームのみ参加、成績発表、表彰のみ。

(2) 会場の衛生管理

入場口、トイレ、本部テント、チームテント内に消毒液を設置する。

トイレには、手を拭くためのペーパータオル、ポンプ型石けんを設置する。

チーム控え場所をなるべく広くとり、使用後は各チームで消毒を行う。

チームベンチは使用前、使用後に大会役員が消毒を行う。

第1試合前にコーナーフラッグ、ゴールポストを、各試合の前後にボールとアシスタントフラッグを消毒する。

ボールはハーフタイムにも消毒する。

(3) 選手、審判、役員に求められること

アップのために会場に入るのは、キックオフ90分前とする。

試合外でのグラウンドでの唾・痰吐き、うがい等は行わない。

選手、審判はウォーミングアップ中にマスクを着用しなくても良い。

(熱中症予防の観点から、コーチングスタッフも体調や状況に応じてマスクを着用しなくても良い)

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント(厚生労働省2020年5月29日)

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。
--

タオル、飲水ボトルは共用しない。

クーリングダウンのためのプール使用は認めない。

(4) 試合の入場からキックオフまで

用具点検時の整列時に、選手(登録選手全員)と審判は手指消毒を行ってから整列する。

コイントスの際の、審判、キャプテン同士の握手は行わない。

入場のセレモニー等は行わない。

ピッチ上で円陣を組むことは行わない。

(5) チームベンチ

控え選手は間隔をとって座る。(最低1m)

ベンチの選手及びチームスタッフはマスクを着用する。ただし、テクニカルエリアで指示を送る際は、マスクを外して良い。

ウォーミングアップ中の選手はマスクを着用しなくても良い。

(熱中症予防の観点から、コーチングスタッフも体調や状況に応じてマスクを着用しなくても良い)

(6) 試合中の飲水、暑熱対策

飲水ボトルの共用を避ける。

ピッチの周りに共用ボトルを置くことを認めない。マイボトルやマイペットボトルなど、各チームで持参すること。

原則として、クーリングブレイクを設ける。場合によっては、クーリングブレイクと飲水タイムの両方を設ける。

(7) 競技に関するその他のこと

ゴールセレブレーションは社会的距離を保つこと。ただし、自然に発生した抱擁等を罰したりすることはない。(指導者の事前指導)

試合終了時は両チームとも速やかに各ベンチに戻る。(ベンチや本部等へのあいさつは行わない)

(8) 選手、審判、役員に求められること

試合終了後は速やかに退場する。

退場の際は、社会的距離(できるだけ2m最低1m)を保ち、余計な会話は行わない。

各自、行動を記録するなど、「誰と接触したか」を記憶しておくこと

(9) チームスタッフの事後の役割について

チームスタッフは、選手控え場所での混雑をなるべく避けるよう指導し、選手の帰宅後、控え場所の消毒を行う。

チームスタッフは、「沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」」を熟読し、事後報告について備えておくこと。

2 大会参加について

(1) 沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を提出する。

【参加チーム・個人(登録選手・引率・監督・コーチ・緊急対応保護者・登録外3年生)】

「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(参加校で1ヶ月間保管)

「学校同行者体調記録表」(別紙2)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1ヶ月保管)

「行動記録履歴書(別紙4)」を大会2週間前より記録する。(参加校で1ヶ月間保管)

罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。

「参加同意書(別紙5)」を各学校でまとめる。(参加校で1ヶ月間保管)

【競技役員・審判員・管理職等】

「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(各自で1ヶ月間保管)

「来場者体調記録表」(別紙3)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1ヶ月保管)

「行動記録履歴書(別紙4)」を大会2週間前より記録する。(各自で1ヶ月間保管)

罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。

(2) 下記に該当する場合は参加を認めない。

陽性または濃厚接触となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加を認めない。

出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加を認めない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者の大会の参加は認める。

大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪症状(37.5以上の発熱や咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害等)がある場合。

地域の感染レベル2以上の地域では、家族に風邪症状がある場合も参加を認めない。

大会参加については「学校の新しい生活様式」「県立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」「沖縄県主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を参照に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いします。

大会役員として参加する場合は、各自で健康管理を徹底し、少しでも体調不良がある場合は無理をせず専門部へ連絡をし、自宅待機を行うこと。

4 救護役員・応援（保護者等）について

（1）原則無観客とするが、感染状況に応じて応援を認める。その際、応援者は登録外3年生と登録選手の保護者（小さいお子さん連れは認めない）をあわせ50名以内とする。

全試合無観客試合とする。

（2）応援を希望する保護者は2週間前までに顧問へ伝え、沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録を行う。顧問は応援者名簿（別紙6）を作成し大会当日に受付へ提出（顧問から会場主任、会場主任から専門部長へ提出）する。ただし、大会1週間前の感染状況で無観客となる場合もあり得る。

——「体調記録表」（別紙1）を大会2週間前より記録、提出する。（参加校で1ヶ月間保管）

——「行動記録履歴書」（別紙4）を大会2週間前より記録する。（個人で1ヶ月間保管）

——罹患者が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。

（3）大会開催中の応援について

——応援する際は、応援可能区域での応援とする。応援可能区域以外の立ち入りを禁止する。

——原則、応援者もマスクを着用する。ただし、気象状況によって熱中症が心配される場合は、周りの人との距離を十分に（1m～2m）確保できる場合はその限りではない。

——応援は、声を出すことや鳴り物（太鼓・メガホン等）は禁止、感染症対策を講じる。

——新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）沖縄県-新型コロナ対策パーソナルサポート（RICCA）のインストールを励行する。

5 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応 各競技共通記載事項

（1）会場に救護係を配置する。

（2）感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応する。

新型コロナウイルス感染症相談窓口(コールセンター)：24時間対応 098-866-2129

6 その他

本大会は県中体連「個人情報保護方針」に則り、大会中に撮影した写真や動画をSNSなどのインターネットには掲載しないようにお願いします。